

SILKSCREEN SEMINAR 2013
January—March
1月—3月
SILKSCREEN PRINT WORKSHOP
STUDIO UDONGE



ART & DESIGN

シルクスクリーンセミナー2013

[content]

- ・シルクスクリーンセミナー2012概要-----1
- ・受講コース-----2
- ・Aコーススケジュール-----3
- ・年間スケジュール-----4
- ・シルクスクリーンの手引き-----5,6

シルクスクリーン工房
スタジオウドンゲ

STUDIO UDONGE
SILKSCREEN PRINT WORKSHOP
ART & DESIGN
東京都町田市木曽東4-5-30
浅沼コーポ 1-C号室
tel&fax 042-729-1634

<http://www.asahi-net.or.jp/~nj9h-wtnb/index.html>

● シルクスクリーンセミナー Aコーススケジュール

シルクスクリーンセミナー A-1コースを受講した人は、3ヶ月を1クールとして3ヶ月で1クールで12回行います。11:00~6:00まで。(30分前は、かたづけの時間)

①	工房の使い方、器材の使い方、印刷プロセスの学習 テキスト本、参考作品の解説、鑑賞、 制作ノート、プランニング、エスキース 版下、ポジフィルムの制作 カッティングフィルム オペークインキによるマットフィルム パソコンによるポジペーパー メドメ液による版制作、作品制作
②	写真製版、刷り(印刷)のプロセスのデモンストレーション シルクスクリーンの色見本作り、デザイン、刷り
③	A4の用紙にA5のイメージサイズで 平面構成された多色カラーの図形の版画作品、ポスター制作 原案→版下→ポジフィルム制作→写真製版→刷り カッティングフィルム使用
④	A4の用紙にA5のイメージサイズで 平面構成された多色カラーの図形の版画作品、ポスター制作 原案→版下→ポジフィルム制作→写真製版→刷り オペークインキ、マットフィルム使用
⑤	カラー写真からcmykのプロセスからの水性インクでカラー印刷 再現性、複数性、表現性 各自の撮影した写真の印刷作品制作
⑥	tシャツなど布への印刷 tシャツのデザイン、刷り
⑦	立体への印刷 水転写紙
⑧	A2~A1~B1判サイズの版画、ポスター作品制作
⑨	各自のシルクスクリーンによる版画(印刷) 作品制作
⑩	各自のシルクスクリーンによる版画(印刷) 作品制作
⑪	各自のシルクスクリーンによる版画(印刷) 作品制作
⑫	作品の合評会、課題、プレゼンテーション

●シルクスクリーンセミナー2013 概要

シルクスクリーンセミナーは、シルクスクリーンの版画(印刷)工房で、作品制作を中心にアートワーク、デザインワークを学習、実習、演習します。シルクスクリーンの写真製版法による印刷(版画)のプロセスと表現技法を、実習、演習して作品制作します。シルクスクリーンは、あらゆるグラフィックな印刷、版画やアートの表現が可能です。

印刷プロセスと版による表現と展開は、新しいアートとデザインの出会いや新しい発見があります。

手仕事の作業と自由な構想の中から納得のいく作品制作をかたちにしてください。

開かれた工房としてシルクスクリーンセミナーを開講します。

初心者を対象とした基礎コース(Aコース)は、3ヶ月を1クールとして12回の実習講義になります。

Aコースを修了した人は、Bコースで継続して制作、学習を続けていくこともできます。

基本的には、工房のスペース、シルクの器材、道具、版、刷台、写真製版用焼枠、ライトテーブル、PC、MAC、windowsなどはすべて共同で使い、インキ、写真製版の版、感光乳剤等の課題制作の材料は、こちらで用意します。ただし、特殊インキ、用紙等、制作によって材料代は実費。版は、基本的には、3ヶ月後は、各自そろえてもらいます。

アートは、創造行為です。一人一人が、世界に対して生ある限りの無限の可能性を持っています。

新しい発見と価値ある作品を生み出し、形にすることは、深い喜びを感じるはず。そのきっかけとして、シルクを始めてみませんか。

●受講内容

1. シルクスクリーン(セリグラフ)による版画制作やグラフィックな印刷表現の初歩的技法から応用までその知識と技術を学び、作品制作
2. シルクスクリーンのテキストを中心に、シルクスクリーンの基礎知識や印刷、印刷メディア、アート、デザインの知識の学習
3. 工房での印刷のプロセス、道具の使い方、器材の使い方、写真製版法、刷りの学習
4. 紙への絵や文字等グラフィックイメージの印刷表現技法の基本と応用の学習
5. Tシャツや布へのプリント、テキスタイルの学習
6. CMYK4色のカラー印刷表現の学習(水性インキ、油性インキ)
7. 転写紙を使いコップなどの立体物に転写して刷る学習
8. 各自の自由な作品制作と課題制作の合評会

最初の1ヶ月は、工房や器材の使い方をなれてもらうために、基本的な作業とテキストによる基礎的な知識、初歩的な表現技法や展開を学習指導、実習指導します。

2ヶ月目から各自の作品制作を中心に進めます。3ヶ月で作品制作が、まとまった形になるような制作プランをつくり形にすること。

●工房での年間のスケジュールとして

アートとデザイン、印刷に関する学習、本のリーディング、テーマや目的のある様々な課題制作
印刷工場や印刷会社、インキ工場、製紙工房、製紙工場などの現場見学、展覧会、展示会の見学、研修
作品展示/展覧会を予定しています

●各自が用意するもの

- ・油性のインクなどを扱うので汚れていい作業しやすい服装
- ・エプロン
- ・筆記具(鉛筆、消しゴム、ボールペン、サインペン他)、ハサミ、カッター
- ・エスキース、デッサン、メモ用の制作ノート
- ・シルクスクリーンでの作品制作の材料としてデザインナイフ、オパークインク、面相筆

●シルクスクリーンセミナー受講コース

シルクスクリーンセミナーは、シルクスクリーンの基礎的知識や表現技法を学習したい人を中心に工房での学習、実習、演習をするAコース（Aクラス）と、継続して工房で作品制作をするBコース（Bクラス）があります。

A1コース（Aクラス）は、初心者／基礎コース（日曜日）
Bコース（Bクラス）は、Aコースを修了した人（土曜日）

特別コースとして、火曜日、木曜日に布へのプリント、テキスタイルを中心にしたセミナーもやっています。

1.Aコース（初心者／基礎コース／日曜日）

3ヶ月で12回の工房での学習、実習、演習でシルクスクリーンの基礎的知識と基本的な印刷表現技法を作品制作を通して習得する。
シルクスクリーン工房での写真製版による版作りから刷り台での多色刷りまで道具、器材、空間の使い方から刷り方まで学習、実習して作品制作する。

・受講日__毎月日曜日／月4回×3／12回で1クール
工房使用時間 am11:00~pm6:00（30分は後かたづけに）

・受講人数 2～5名

・受講料 入会金 5,000円
15,000×3=45,000円

・講師／サポート 渡部広明[工房主宰]

2.Bコース（Aコースを修了した人）

Aコースを修了した人で継続して工房で作品制作、学習を続けたい人で作品制作の目的、コンセプト方向性が共感できる人、工房のスタッフとしても参加してもらえる人。

基本的には、毎月土曜日、祭日4回

1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年の工房使用契約とします。

できるだけ制作者の工房使用の希望を形にしていきたいと思っています。

いままで土曜日に工房を使い制作していた人は、Aコースのセミナーが土曜日にあるときは、日曜日か、祭日、平日の月4回の制作日を柔軟にスケジュールする。Aコースのセミナーがないときは、土曜日を中心にスケジュール

・受講日__毎月土曜日／月4回×3
工房使用時間 am11:00~pm6:00（30分は後かたづけに）

・受講人数 2～4名

・受講料 10,000×3=30,000円
1ヶ月（4回）の場合は、13,000円

・direction/support 渡部広明

●受講手続

スタジオウヅンゲ／渡部まで

メールか直接電話で問い合わせてください。

SILSCREEN
SEMINAR & SCHOOL
2012